

2023ジンギスカンオープンカーリング大会(A日程)

《競技要項》

○共通

1. 競技ルールについては(公社)日本カーリング協会競技規則(2022.11改正版)に準ずる。
※ノーティックルールを採用する。
2. 競技は基本的にセルフジャッジとする。計測が必要なときは両チームのスキップが計測と確認を行う。(計測ができない場合は大会運営者を呼ぶこと。)
3. ラインナップカードの提出は不要とする。また、試合中の選手交代は可とするが、復帰は認められない。交代の際は相手チームのスキップに申告し、承諾を得てから行うこと。
4. 競技は原則4名で行い、審判長が認めた場合は試合当初から3人で試合することを可とする。
5. 試合開始前の投石練習はなしとします。
6. 先攻後攻の選択は試合開始前に行うLSDの結果で決める。
7. LSDの実施順及び石の選択はトスで決める。
8. 予選、決勝トーナメントとも6エンドまたは90分とする。ただし試合終了15分前にコールするので、そのエンドで終了すること。エンドの成立とは先攻側リードの1投目が投球側のティーラインに到達した時点をいう。
9. 競技に関する事項の決定は札幌カーリング協会競技部が行い、審判長の決定をもって最終判断とする。

○予選リーグ

【順位の決定方法】

1. 予選リーグの順位は勝ち点により判定する。(勝ち3点、引分け1点、負け0点)
2. 勝ち点が同点の場合は直接対決で勝った方を上位とする。
3. 直接対決で順位が付けられない場合は、LSDの合計値が少ない順に順位を決定する。
4. 最終エンドで同点の場合、エキストラエンドは行わない。

【試合進行について】

- 速やかな試合進行のため、各チームは試合開始5分程度前には会場内に集まること。

【補足／予選リーグで行う試合前のLSDについて】

1. 各試合開始前に各チーム1投のLSDを投げ、記録を行う。
※LSD投球者はボード側に向かって試投1投後、ホーム側に向かってLSD1投を実施する。
※予選ブロックにおいて合計2投の記録がなされることとなり、直接対決で順位が付けられない場合の順位付け及び決勝トーナメントの枠決めに使用される。
2. LSDは、試合ごとに異なるプレイヤーが投球すること。投球方向は問わない。
※ハウスに入らなかった場合は185.4 cmとする。

○決勝トーナメント

1. 予選リーグの結果、各ブロック1位は金トーナメント、2位は銀トーナメント、3位LSD上位4チームは銅トーナメントに進出する。また、各トーナメント内の枠の決定は予選リーグ時のLSDの結果が用いられる。（数値が少ないほうからシード枠に入る）
2. 最終エンドが同点の場合は、決勝戦・3位決定戦のみエキストラエンドにより勝敗を決める。その他の対戦では、各チーム2人による時計回り、反時計回りのLSDを行い合計距離の少ない方を勝者とする。

○その他連絡事項

1. カーリングスタジアムでの滞在は必要最小限としてください。
2. 待機場所（選手控室）の利用については、以下の通りとします。なお、退出時には備え付けのアルコールなどによる消毒にご協力をお願いします。

<予選ブロック>

自チームの最終試合が始まる際に、荷物を持ってリンクに移動し、控え場所を次のチームに明け渡してください。チーム関係者は、観覧席で観戦願います。

<決勝トーナメント>

第7～9試合に参加するチームは、試合が始まる際に、荷物を持ってリンクに移動し、控え場所を次のチームに明け渡してください。チーム関係者は、観覧席で観戦願います。

3. 各チームとも自チームの第1試合前に受付をすること。試合開始時刻に遅れないように、時間に余裕を持ってスタジアムに集合すること。※選手入館時間は、試合開始1時間前からとします。
4. 今大会は無観客試合としています。参加申込み時に申請した選手・チーム関係者のみ入館可能です。なお、入館者全員に対して、大会前10日間と大会期間の「健康チェック票」の提出を求めます。発熱のあるは入館できません。
5. 開会式は、第1試合があるチームのみ参加ください。閉会式は金・銀トーナメント1～4位のチームに参加いただきます。

以上